



小国中学校 学校だより



令和3年度第7号

文責 狭間卓史

「始動」

写真は1月11日（火）にランチルームで開催した始業式の様子です。

計画の段階では、体育館での開催予定で進めていましたが、あまりにも寒すぎるための変更でした。もちろん、新型コロナウイルス感染症の感染リスクも気にかけてはいましたが、本校では日頃から一人一人の体調を個人用健康観察票で管理していることと、登校時や下校時の検温等の継続実施があるからこそ出来た取組でした。

当日は暖房を効かせながらも出入口は全開し、窓も換気のために本校が定めた換気ラインまで開けての実施でした。これからのことを考えれば頭の痛いことばかりですが、その都度、小国郷での感染状況を確認しながら対応を図っていきます。万が一の場合の学級閉鎖や休校時でも授業はオンライン等で実施するなど状況に応じた対応の準備はほぼ完了しています。その場合の連絡は「安心・安全メール」で第一報を入れることとなりますので、保護者の皆様方は定期的なご確認にご協力ください。



【 聴く態度も清々しい姿でした 】



【代表生徒意見発表】

- 7年生 石松桜花さん
- 8年生 永石聖緒さん
- 9年生 成松美優さん

「習慣化の徹底」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まりませんが、そういう中、本校でも本格的な受験期を迎え、9年生が次々と希望の進路実現に挑んでいます。

その大切な節目を万全の状態を迎えてくれることを願うばかりであり、各ご家庭の皆様方にもご協力いただきながら学校を挙げて感染対策に努めています。本校の取組については、学校で定めたリスクレベルに応じた対応表に基づいて取り組んでいるところですが、「まん延防止等重点措置」が適用される2月13日までは、最上位のリスクレベル4で対応しています。

そこでの主な取組を紹介しますと、リスクレベル3の段階までは、検温は毎朝の登校時と、部活動前の二回でしたが、リスクレベル4の段階では、給食前の検温も加え、一日三回の検温としています。また、教室の換気については、窓を一定幅開けて、常時換気に努めています。そのため、出入り口や窓近くの座席の生徒にとっては、暖房をフル回転していても寒いため、寒さ対策として防寒具の着用を認めています。特に今年に限っては、女子生徒のスカートの下に冬の体育服の着用も認めています。体調管理を何よりも優先すべきだとの思いからです。それでも感染防止のために大切なことは、マスク着用、三密（密閉・密集・密接）を避けること、手指消毒の徹底等を一人一人が日常生活の中で習慣化できるかが大きな鍵を握っています。各ご家庭でもお子さんへのお声かけやご指導へのご理解、ご協力をお願い致します。

なお、本校部活動の対応については、1月27日付で熊本県教育委員会から通知があり、各学校部活動は2月13日までは原則中止となりました。このことを受けて本校でも同期間の部活動を原則中止としています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が喫緊の課題であるからこそその措置です。今後の対応の変更は「安心・安全メール」と「本校ホームページ」にてご連絡しますので、定期的なご確認を願います。



【検温1回目 朝の登校時】



【 検温2回目 給食前 】



【検温3回目 部活動前に各自で】



【ランチルーム給食は7年生のみ】

